

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年5月31日
【計算期間】	第6期(自平成27年3月1日至平成28年2月29日)
【ファンド名】	UBS 豪ドル・ボンド・インカム (UBS AUD Bond Income)
【発行者名】	ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A. (Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)
【代表者の役職氏名】	マネージング・ディレクター 寺脇 恒
【本店の所在の場所】	ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L-1150、アーロン通り 287-289番 (287-289, Route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 大西 信治
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士 大西 信治
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【電話番号】	03(6212)8316
【縦覧に供する場所】	該当事項なし

(注) 豪ドルの円貨換算は、便宜上、平成28年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値
(1豪ドル=76.74円)による。

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年8月31日付をもって提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報、第3 ファンドの経理状況、1 財務諸表」の運用および純資産変動計算書の期末現在純資産について、誤植がありましたのでこれを訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

* _____の部分は訂正箇所を示します。

第一部 ファンド情報

第3 ファンドの経理状況

1 財務諸表

(1) 2016年2月29日終了年度
損益計算書

<訂正前>

(前略)
UBS 豪ドル・ボンド・インカム
運用および純資産変動計算書(つづき)
2016年2月29日終了年度
(豪ドルで表示)

	豪ドル	千円
(中略)		
資本取引による純資産の減少	(8,199,178.35)	(629,205)
期末現在純資産	(8,226,434.42)	(631,297)

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

(後略)

<訂正後>

（前略）

ＵＢＳ 豪ドル・ボンド・インカム
運用および純資産変動計算書（つづき）

2016年２月29日終了年度

（豪ドルで表示）

	豪ドル	千円
（中略）		
資本取引による純資産の減少	(8,199,178.35)	(629,205)
期末現在純資産	<u>14,699,964.56</u>	<u>1,128,075</u>

添付の注記は、本財務書類と不可分のものである。

（後略）